

たけや今むかし探訪



⑦

平和大通り（へいわおどおし）

広島市の中心部を東西に走る平和大通り。平和大通りの歴史は、第二次世界大戦中に建物を取り壊して防火帯をつくったことに始まる。西区の新己斐橋西詰から南区鶴見橋東詰までの全長約4キロの平和大通りは100メートル道路とも呼ばれ、今では、平和への願いを込めて贈られた樹木がたくさん生い茂り、市内中心にある植物園ともいえる。

平和大通りは市内の幹線道路の役割も果たしながら、貴重な緑地空間を活かした様々なイベントが四季を通して行われている。フラワーフェスティバルや広島男子駅伝など、今年はコロナ禍の為開催できないイベントもあったが、冬のイベントとして定着した「ひろしまドリミネーション」は期間を短くして11月21日～12月27日に開催され、「おとぎの国」をテーマにブロックごとに、おとぎ話や童話の世界をイメージさせるオブジェが多数設置されている。

広島復興と発展を支えてきた平和大通り。暖かくしてゆっくり散策してみませんか。